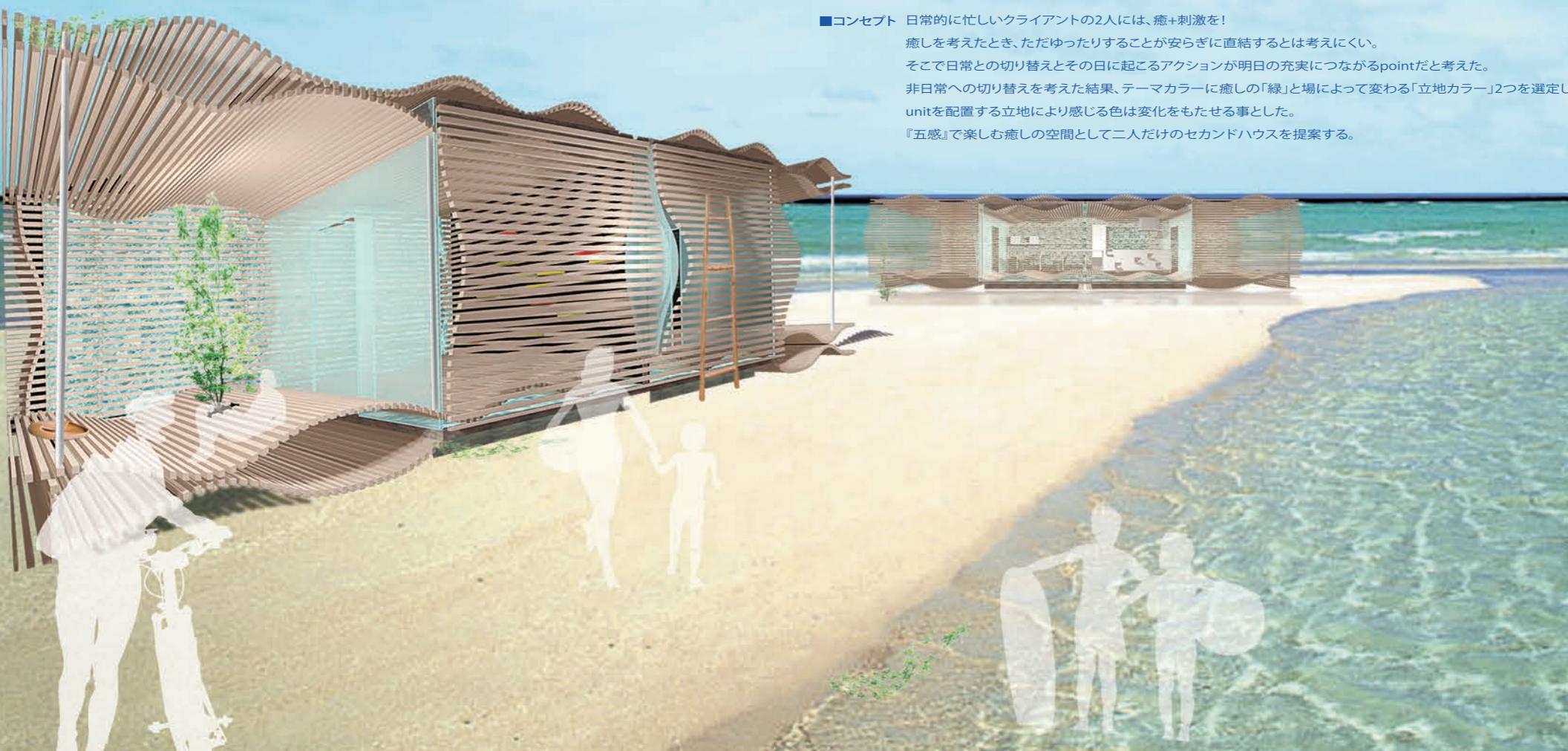


# AIR STEP



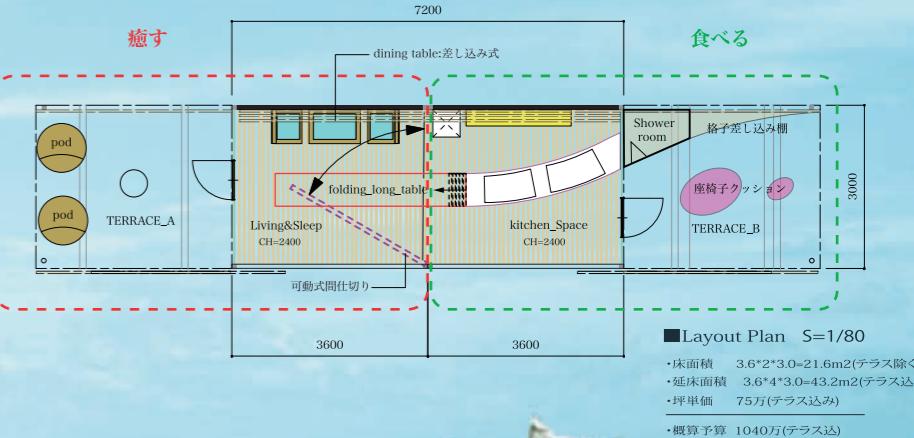
■家族 クライアン:妻(35)夫(38)の夫婦2人暮らし

■要望 夫婦2人で休日を過ごす場所

海外現地に行きヨガ体験するほどアンチエイジングに興味がある妻は、今まで週末はスクールに通っていたが本格的にヨガをしたいという。大地を感じる空間で、健全な趣味に没頭できる場所を求めていたり夫は普段休日が少なく、onとoffを切り替えたい。音楽を聞きながら大好きな本を読み、ゆったりと過ごせる場所を依頼している。

■コンセプト 日常的に忙しいクライアントの2人には、癒し+刺激を!

癒しを考えたとき、ただゆったりすることが安らぎに直結するとは考えにくい。  
そこで日常との切り替えとその日に起るアクションが明日の充実につながるpointだと考えた。  
非日常への切り替えを考えた結果、テーマカラーに癒しの「緑」と場によって変わる「立地カラー」2つを選定してunitを配置する立地により感じる色は変化をもたらせる事とした。  
『五感』で楽しむ癒しの空間として二人だけのセカンドハウスを提案する。



■(ゾーンの考え方)非日常を体验するヴィラへようこそ。

■ゆりかごのように安心する空間と非日常空間。

空間全体が無垢米ツガで組まれたスライド式格子スリットとしの内部と呼吸する自然素材で覆いました。これにより流れ込む空気を調整できるスリットは二人の感情を「解放」と「閉鎖」として内外の環境をコントロールします。格子をスライドすることで空間の役目が切りわり、心境と共に様々な表情を見せる空間。ゆったり過ごしたい時はスリットを閉じる。それにより妻のヨガ、夫の音楽鑑賞の場となり、キャンドルを灯した神聖な場所となります。開口したらハンモックなどを掛けたりして、立地の借景に癒しをもらいます。

■外部テラスは非日常へのシカケ。

日常から抜ける演出として、テラスは湾曲したWave型をしている。これは都会では感じることのない『非現実空間』と『特別な場所』。読書が趣味の夫はこのテラスで本を読みながらゴロゴロしたりスローな時を楽しむためにある。カーブした床は普段と異なる並行感覚を体验し二人が生まれたころのようにどこか懐かしい感覚を呼び起こすシカケとなります。

■ハコのつながり(リビングからキッチンダイニングへ)

休暇の中にも生活はある。二つの空間は 楽・食でつながっています。二つのハコの間仕切りを解放するとキッチンからフォールディングのダイニングテーブルを伸ばせばゲストをおもてなしする空間になります。癒しの一つとして自然体にいてもらえるようにテーブルや本棚がスリットに差し込み式にしました。置きたいもの。取りたいもののいつでもすぐ手に届くところ 楽ちん休暇空間を提案します。



■Forest View 森にユニットを置いてみる。  
森にユニットを置いてみる。  
自然素材から作られた有機的なインテリア空間は自然と優しい気持ちになる。



■Kitchen Space 海からのこちよい風はスリットからやさしく流れ込み自然と一緒にする。

また開き戸の間仕切り格子をOPENしてフォールディング式の延長テーブルでゲストをおもてなすことが可能となり、Dinner Timeには内部照明の背景面からWater Graphicが光を灯し幻想的な空間となる。



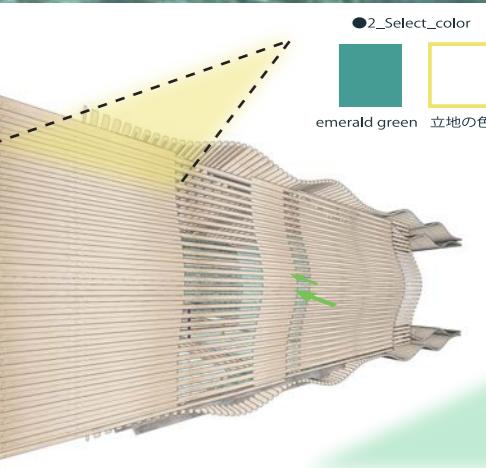
■Living Room それぞれの趣味や本などお気に入りをスリットに差し込む。妻はヨガを行う時は

お香とLEDキャンドルを棚に置き、趣味の時間を満喫する。夫は差し込み式テーブルで読書に励んでいる。



■差し込み式のスリット 棚板から本まで好きなものを差し込んで

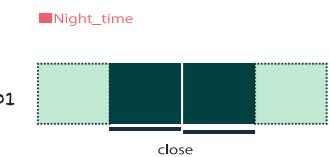
自由に移動して使用するスローライフ



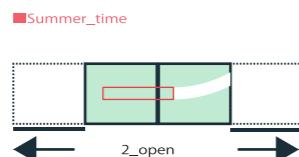
■可動式Air Slit 引き違い格子の重なりで外部からの視界を遮ったりして、

時間軸により変化していく風や光の量を調節する。

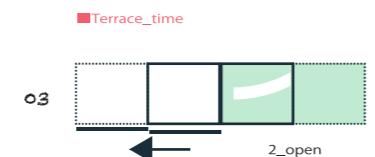
■稼働式Air Slitの考え方 左右に設けたテラスは開け閉めすることで太陽の時間軸にそった居住に合わせながらインテリア空間の用途を変更します。



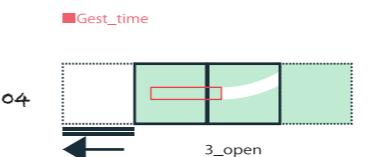
Night\_time



Summer\_time



Terrace\_time



Gest\_time



Elevation Plan S=1/150



■Elements

- 構造:混構造(木造+RC)
- 壁:格子木材 米ヒバ(内外共通)差し込み棚+LEDキャンドル
- 床:格子木材 米ヒバ(リビング+キッチンラブー部無垢アクリル)
- 天井:アクリル+米ヒバ